

# おやまだ給食だより

2016年  
10月号

## もみじと楓はどう違うの？

紅葉（もみじ）

作詞：高野辰之  
作曲：岡野貞一

一、秋の夕日に 照る山紅葉  
濃いも薄いも 数ある中に  
松をいろどる 楓や葛は  
山のふもとの 裾模様

二、溪の流れに 散り浮く紅葉  
波にゆられて 離れて寄って  
赤や黄色の 色さまざまに  
水の上にも 織る錦

秋になり、紅葉を眺めていると、この動揺が頭の中でながれませんか？この歌の題名は「紅葉（もみじ）」です。歌詞の中に「楓」という言葉が出てきます。この「楓」ともみじ、どのような違いがあるか知っていますか？実は、どちらもカエデ科カエデ属の分類上は同じ植物なのです。葉の切れ込みが深いカエデをモミジ、浅いカエデをカエデと呼んでいます。



モミジ

カエデ

しかし、もみじを英語では、「Japanese maple」と言います。カエデとモミジを区別して呼んでいるのは日本だけなのです。ちなみにカナダの国旗はカエデです。

そして・・・もみじと言え「紅葉狩り」です。「イノシシ狩り」、「キノコ狩り」、「イチゴ狩り」など様々な狩りがありますが、「紅葉狩り」って何を狩るのでしょか？昔々、ある貴族が、食べ物を得るだけが狩りではない。この美しい紅葉をうっとり眺め、自然と触れ合う

事を狩りと言ってもいいんじゃないか、と主張した事が「紅葉狩り」の始まりと言われている。桜狩りという言葉もあるそうですね。あくまでも観賞です。実際には狩るのはやめましよう。



## 桃栗三年柿八年

「何事も、成し遂げるまでにはそれ相応の時間がかかる」という意味の諺です。



実際に、桃と栗は種をまいてから実をつけるまで約三年、柿は六、七年かかるそうです。この諺には続きがあるようで、「梅は酸い酸い（すいすい）十三年」

「枇杷は九年でなりかねる」「柚子は九年の花盛り」「柚子は九年でなりかねる」「柚子の大馬鹿十八年」など地域によって様々な言い方があるそうです。実際は梅は実を付けるまで、八、十年以上、枇杷は八、十年、柚子は十年、十年以上かかるそうです。柚子は特に長い年月を要します。そんな柚子を育てる物は大馬鹿だ、という所から「柚子の大馬鹿十八年」と言うそうです。



## 9月の行事食のご紹介

行事；  
秋分の日



行事；敬老の日



御一日献立



### 十月の行事食

1日 御一日献立

12日 体育の日

### 栄養相談を受けてみませんか？

★外来患者様へ★

血糖値が気になる、血圧が高い、などでお困りではありませんか？お気軽に栄養相談にお越しください。管理栄養士が、できるだけわかりやすくお話しします。ご希望の方は担当医にご相談ください。

★入院患者様へ★

お食事のことでご相談があれば担当栄養士が伺いますので病棟スタッフに声をかけてください。